

病弱学級・保田しおさい学校への転学相談

現在、区立小学校の通常の学級に在籍しているお子さんで、病弱学級や病虚弱特別支援学校（保田しおさい学校）への転学を希望される方はまず、担任の先生に相談してください。

その後、総合教育センターへ転学相談をお申込みください。



病弱学級（固定制）

東京慈恵会医科大学葛飾医療センター内に、入院中の児童のために青戸小学校「ひまわり学級」を設置しています。入院加療中で入級を希望し、担当医師から許可が出た児童が対象となります。入級する児童は青戸小学校に転校（転学）となり、退院後には前籍校に戻ることになります。 ※相談の流れについてはお問合せください。

保田しおさい学校

保田しおさい学校は、病弱・虚弱等の状況にある児童を対象とした区立特別支援学校です。規則正しい生活を送ることによって、健康の回復を図りながら勉強する学校です。

児童は全員、校内にある寄宿舎で集団生活を行います。自分の身の回りのことや健康に関することは、寄宿舎指導員や看護師などの支援を受け自立できるようにします。

少人数学級（1クラス定員20名）の長所を生かして、個別学習を取り入れるなど基礎学力の向上に力を入れています。通常の学級と同じ学習内容に加えて、自立活動の時間では、病状回復のための学習、運動、表現活動などに取り組んでいます。

健康を回復し、前籍校に復帰が可能となった児童は、前籍校に戻ることになります。

入学基準

1. 病弱：主となる病気（心臓病、糖尿病、アトピー性皮膚炎など）があり、特に治療の必要はないが、日常生活に制限を必要とし通常の学校生活に支障をきたしているもの。診断書が必要です。
2. 肥満症：中程度以上の肥満症は診断書不要です。軽度肥満で中性脂肪が空腹時に150mg/dl以上の場合は対象ですが、その場合は診断書が必要です。
3. ぜん息：診断書または公害認定書が必要です。
4. 心身症：反復性腹痛や摂食障害など。精神科、心療内科などの診断書が必要です。
5. 虚弱：病気にかかりやすい、病気がちで休みが多いなど、通常の学校生活に支障をきたしているもの。診断書が必要です。



お問い合わせ・お申込み

葛飾区立総合教育センター 就学相談担当

電話：03-5668-7604

所在：葛飾区鎌倉 2-12-1

※「京成高砂駅」から徒歩12分

✿保田しおさい学校 転学相談の流れ✿

